

講義名称	基礎演習Ⅱ	担当教員名	小林 俊哉
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	基礎演習	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	REQ112

授業のキーワード	マスメディア、メディアリテラシー、ニュース
授業の概要	ありとあらゆる情報が氾濫するマスメディア。それとどのように付き合い、またその情報を真に自分のものとするのか。その基本的スキルを学びます。
期待される学習成果 (目標)	1. マスメディアの賢明な活用法を修得できます。 2. さまざまな媒体についての特徴がわかります。 3. メディアに登場するさまざまなニュースが理解できます。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	導入	マスメディアと付き合いとはどのようなことなのか、その基本について説明します。
2	自分にとってのメディア	自分にとってマスメディアとは何か。その役割は何か、について考えます。
3	これまでのメディア体験	メディアによって自分がどのような影響を受けてきたのかについて考えます。
4	テレビ	きわめて身近なテレビを、メディア研究の視点で考えます。
5	メディアと流行	流行をメディアはどのように作り出すのか。そのプロセスを検証します。
6	テレビコマーシャル	自分に影響を与えたテレビコマーシャルについて考えます。
7	テレビコマーシャル	テレビコマーシャルの持つ価値観について考えます。
8	テレビドラマ	これまで視聴した、あるいは現在視聴しているテレビドラマについて考察します。
9	テレビドラマ	前講に引き続き、テレビドラマについて考察を継続します。
10	ニュース報道	ニュース報道とは何か、その構成はどのようなものかなど、ニュースの基本を学びます。
11	ニュース報道	ニュースの取捨選択にともなう「価値観」について考えます。
12	ニュース報道	ニュースに取り上げられる「人間」に焦点を当て、ニュースの特性を考えます。
13	2017年の10大ニュース	2017年を振り返り、各自が「自分の10大ニュース」を作成します。
14	まとめ	これまでに扱った事項を振り返ります。期末課題の進捗確認をします。
15	まとめ	これまでに学んだ事項を振り返ります。

定 期 試 験	期末課題の提出を、定期試験に代替します。
授 業 時 間 外 学 習	事前準備、課題解決、口頭発表、グループ作業などについて適宜指示します。それらに授業前、あるいは授業後の指定期日までに取り組んでください。
評 価 方 法	不定期に実施する個人・グループ口頭発表40%、期末課題60%
使用する教科書 (必ず購入してください)	必要に応じて資料を配付します。
参 考 文 献	